

オオクロツヤミズギワカメムシ カメムシ目 ミズギワカメムシ科

Macrosaldula koreana (Kiritschenko)

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

日本では石川県の1箇所でのみ記録があるが、その生息地は河川改修により消滅した。

形態

体長は5.4~7.3mmで、近似種のクロツヤミズギワカメムシよりさらに大きい。体全体は黒色で背面の藍色の光沢は弱い。

国内分布

石川県でのみ記録がある。国外では北朝鮮、モンゴル、東シベリア、極東に分布している。

県内分布

1985年6月に、白山市（旧鶴来町）で得られているに過ぎない。生息地は手取川の河川敷である。

生態

成虫は6月下旬に得られていること以外、生態は不明である。

生息地の条件

採集された個体は、手取川河川敷にある岩盤付近に生育していたネコヤナギの下で得られた。近くには小さな流れがあったことから、流水性の種の可能性がある。

生存の危機

本種が採集された地点は、すでに河川改修、土地造成により公園化されてしまったので現在は生息していない。しかし、類似の環境は周辺に残されているので、河川改修等の大がかりな土木工事は避けるべきである。

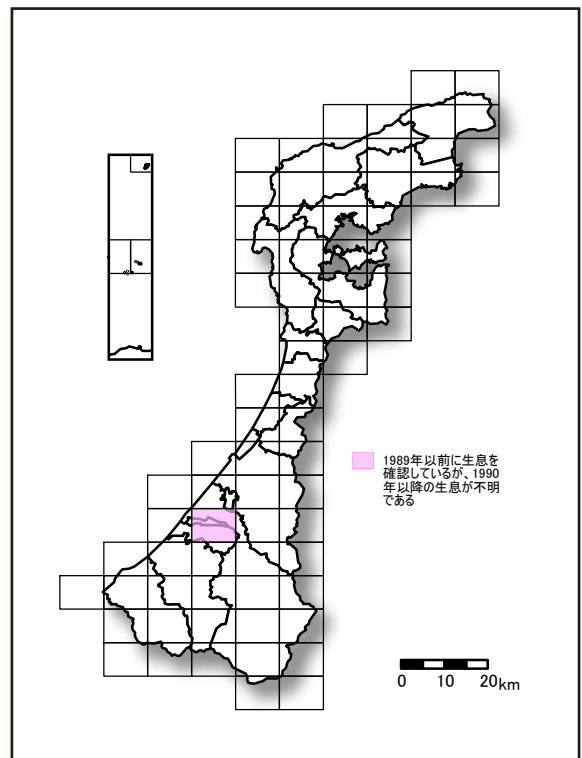
特記事項

本種を採集したのは富樫一次博士であるが、標本は現在、ロシアの研究者の手にある。富樫（1995）の31ページの *Saldula* sp. は本種を指している。

参考文献

富樫一次 1995. 鶴来町の昆虫相 : 21-33. 鶴来町教育委員会報告調書, 第10冊. 102pp.
Miyamoto, S & M, Hayashi 1998. New records of aquatic Heteroptera from Japan.
Japanese Journal of Systematic Entomology, 4 : 321-323.
川合禎次・谷田一三 2005. 日本産水生昆虫 : 370. 東海大学出版会. 1341pp.

写真(図)はありません。



県内の分布